

「属性」について考えてみよう

中学校・2～3年生

I プログラムについて

1 人権教育上のねらい（普遍的な人権課題「多様性の尊重・共生」）

＝【人権感覚育成のための視点】

性という属性について考え、性のあり方は多様であることに気付くことを通して、そうした互いの違いを認め合いながら、共生していくことができるようにする。

◇関連する個別の人権課題「様々な人権問題（性同一性障害をはじめとした性的マイノリティ）」

2 関連する教科等について

○学級活動

内容（2） 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

（ア 自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成）

3 人権教育上の視点

（1）性のあり方などの多様性を尊重し、共生しようとする姿勢を身に付けている。（価値・態度）

II アクティビティーについて

1 概要

○活動1

各自で、自分の属性について書き出し、このような属性は基本的にそれぞれ尊重されるべきものであることを確認する。

○活動2

ジェンダークイズを行い、無意識の思い込みをもっている場合があることに気付く。

○活動3

男らしさ、女らしさに関して視覚化する作業を行い、気付いたことについて話し合う。話し合いを通して、感じたことや発見できたことをまとめる。

2 準備するもの

- ワークシート1、2
- 提示資料（性のとらえ方）
- グラフ台紙（模造紙）
- シール2色（男子：黄、女子：緑）

3 アクティビティーの進め方

- 活動1 「一人一人が尊重されるとは？」
 - ① 「今の自分」を表す上で必要な要素（年齢、性別、出身地、趣味、好きなもの、見た目、体質など）をワークシートに書き出す。
 - ② 書き出した要素の中から、公表しても構わないと思う要素の一つを選択する。
 - ③ 選択した要素をワークシート1の例文に当てはめ、どのような感じがするかを考える。（趣味「読書」は、「読書好き」とするなど、必要に応じて例文に当てはめやすいように語句を補って行う。）
- 活動2 「ジェンダークイズ」
 - ① ワークシート1の文章を読む。
 - ② どのような状況であるかを考え、意見交換をする。
- 活動3 「グラフ化を通しての話合い」
 - ① ワークシート2の質問に回答し、自分の点数を出す。
 - ② 黒板のグラフに、自分の得点をシールで貼って示す。
 - ③ A、Bが何を表すかを考え、意見交換をする。
 - ④ グラフを見て気付いたことを発表する。
 - ⑤ 性のあり方は、いくつかの要素から構成されていることを知る。
- 活動4 「振り返り」
 - ① 活動を通して、気付いたことや考えたことを振り返る。

4 アクティビティーを指導する際のポイント

- 性の多様性について学ぶことを通して、「多様性の尊重・共生」の視点を育む構成であることに留意する。個人に関する属性は、一人一人異なっており、性だけでなく、それぞれ尊重されるべきものであることを押さえて指導する。
- 性の多様性については、性的にいわゆる少数派も多数派も性の多様性の一員として対等という視点に立って指導することが大切である。
- 例えば、ある程度、学級内の人間関係が構築された時期、あるいは家庭科などの授業内容に合わせて実践すると効果的である。

Ⅲ 授業の実際

| 時間 | 学習活動 発問 (T) 生徒の反応例 (S) | 教師の働きかけ (・) 人権教育上の配慮 (◎) |
|------------|--|---|
| 10分 | <p>1 一人一人が尊重されるとは？</p> <p>T 「自分はこんな人」と表す上で必要な要素を、ワークシート1に記入してください。</p> <p>T その要素の一つをワークシート1の例文に当てはめると、どのような感じがしますか。</p> <p>S 嫌だ。頭にくる。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・無理をせず、公表しても構わないと思う内容を書けばよいことを伝える。 ・教師が自分自身を例として、その要素の一つを当てはめて、例文を読み上げてもよい。 ・その人をその人として成立させている要素を「属性」と言い、これを否定することは人を傷つけること、属性は基本的にそれぞれ尊重されるべきものであることを確認する。 |
| 「属性」って何だろう | | |
| 30分 | <p>2 ジェンダークイズ</p> <p>T ワークシート2の文章を読んで、どのような状況か、まず個人で考えてみてください。</p> <p>T 周囲の人と意見交換をしてください。</p> <p>S 訳が分からない。</p> <p>S 外科医には離婚歴があった。</p> <p>3 グラフ化作業</p> <p>T ワークシート2に自分の点数を書き、「A」「B」それぞれの合計点を出してください。</p> <p>T 黒板のグラフで、自分の点数のA軸とB軸の交差点に、シールを貼ってください。</p> <p>S 「A」「B」って何だろう。</p> <p>4 グラフを見ての話合い</p> <p>T 「A」「B」は何を表している</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換後に、どのように考えたか生徒に発表を求める。 ・外科医が女性であることを伝え、無意識のうちに男性であるという「思い込み」をもっていることはないだろうかと投げかける。 ・グラフ台紙（模造紙）を黒板に貼り、教師も点数を付けて、グラフにシールを貼って見せる。 ・シールは男女で色分けする。（男子：黄、女子：緑） ・生活班や列ごとに、順番に黒板へ来てシールを貼るように伝える。 ・Aが「女らしさ」、Bが「男らしさ」 |

| | | |
|------------|--|---|
| | <p>か、周囲の人と意見交換をしてください。</p> <p>S 「A」は女らしさ、「B」は男らしさ。</p> <p>T グラフを見て気付くことを小グループで話し合い、ワークシートに記入してください。</p> <p>T 気付いたことを発表してください。</p> <p>S 男子、女子、それぞれの中でもばらつきがある。</p> <p>S 一人一人みんな異なっている。</p> <p>5 性という属性についての確認</p> <p>T 性という属性について、男性と女性の二つという思い込みがなかったでしょうか。</p> <p>S 性は男女二つしかないと思っていたが、もっと多様だと分かった。</p> | <p>ではなく、そのように「言われているもの」ということを強調して確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4人程度の小グループで話し合うようにする。 ・「オカマ」「オネエ」など差別的な意味合いを含む言葉が出てきた場合は、「それってどういうこと？」と聞き返し、こうした「属性」は尊重されるべきものであると授業の最初に確認したことを、必ず再度確認する。 ・グラフの中央付近の位置は「中性的」というとらえ方ではなく、自分の中にも「女らしい」「男らしい」と言われるものが混在しているととらえることを確認する。 <p>◎性のあり方は、実際にはグラフのように一人一人違っており、これも個人の属性の一つであることを確認する。(価値・態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「提示資料(性のとらえ方)」を提示し、性のとらえ方には、四つの要素があり、それが組み合わさるため、多様であることを確認する。 |
| <p>10分</p> | <p>6 振り返り</p> <p>T 今日の活動を通して気付いたこと、感じたことを、グループで出し合ってください。</p> <p>S 性という属性がこんなに多様だとは驚いた。一人一人の属性を大切にできるようにしたい。</p> <p>S 性のあり方は色々あり、みんなそれぞれ違うが、どれも大切にされるべきだ。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに自分の考えを記入した後、グループ内で共有をするように伝える。 ・時間があれば、ねらいに沿った感想を出しているグループが、その感想を発表し、学級全体で共有できるようにする。 |

IV 資料

(1) ワークシート1

「属性」について考えてみよう

() 年 () 組 () 番 氏名 ()

- ①「自分はこんな人」と表すために必要な要素を書き出してみましょう。
(年齢、性別、出身地、趣味、好きなもの、外見、体質など)

- ②上の要素のうち一つを、次の「○○」に入れてみましょう。
どんな感じがしますか。

「なんかあの人、○○っぽくない？(笑)」
「○○だってバレたら、みんなから引かれるよ。」
「○○の人って、なんか怖いよね。」

- ③下の文章を読んで、周囲の人と話し合ってみましょう。

大学病院に、ある腕利きの外科医が勤めていました。
ある日のこと、その医師が難しい手術を無事に成功させて手術室を出ると、看護師から緊急の連絡がありました。
「先生、交通事故にあった患者さんが、今、運ばれてきました。事故にあったのは、父親と息子さんの親子2人です。父親は重体、息子さんも大けがです。」
「わかった、すぐに行く！」
するとそこには、大けがをした男の子が横たわっていました。医師は、その男の子の顔を見た瞬間、驚いてしまいました。その男の子は、医師の息子だったからです！！
しかし、父親は事故にあって、確かに重体とのことでした。これは一体、どういうことでしょうか？

(2) ワークシート2

それぞれの項目に点数をつけて、「A」「B」それぞれの合計点を出してみましょう。

[点数の付け方]

自分によく当てはまる(3点)、やや当てはまる(2点)、

やや当てはまらない(1点)、当てはまらない(0点)

| A | 得点 | B | 得点 |
|---------------------|----|-------------------|----|
| 優しい／思いやりがある | | 優しくない／思いやりがない | |
| 部屋がきれい | | 部屋が汚い | |
| 言葉づかいが丁寧 | | 言葉づかいが汚い | |
| 気が弱い | | 気が強い | |
| すぐに泣く | | 涙を見せない | |
| 外見に気をつかう | | 外見に気をつかわない | |
| 料理が上手 | | 料理が下手 | |
| 力が弱い／軽い物を運ぶ | | 力が強い／重い物を運ぶ | |
| 静か | | うるさい | |
| おとなしい | | 活発 | |
| 機械に弱い | | 機械に強い | |
| 平和的／おだやか | | 好戦的／暴力的／乱暴 | |
| スポーツが苦手 | | スポーツが得意 | |
| ピンク(のもの)が好き | | 青(のもの)が好き | |
| 物事を決めるのに時間がかかる | | 決断力がある | |
| 好きな人ができても自分からは告白しない | | 好きな人ができたら自分から告白する | |
| 行儀がいい | | 行儀が悪い | |
| おごってもらう | | おごる | |
| 音楽が得意 | | 音楽が苦手 | |
| 人を陰で支える／サポートする | | リーダーとなって人を引っ張る | |
| 子育てに向いている | | 子育てに向いていない | |
| 合計 | | 合計 | |

※伊田広行「はじめて学ぶジェンダー論」(大月書店、2004年、pp23-25)を参考に中学生用に作成

(3) 提示資料(性のとらえ方)

<性のとらえ方>

- ①からだの性
- ②こころの性
- ③好きになる性
- ④表現する性(服装や振る舞い等)

V 出典・参考資料

- 「ジェンダー・バイアスを問い直す授業づくりー『性の多様性』を前提とする中学校の性教育ー」(平成26年)埼玉大学教育学部附属教育実践総合センター紀要第13号